

第10回大宮区区民会議 次第

平成30年6月22日（金）

10:00～12:00

大宮区役所1階多目的室

1 開 会

2 協議事項

「大宮の将来に向かって ～区民が求める公共用地の活用～」

3 区民会議だよりの発行について

4 閉 会

【配布資料一覧】

次第

資料1 第10回大宮区区民会議

資料2 区民会議だよりの発行について



第 10 回 大宮区区民会議



会議テーマ 「大宮の将来に向かって～区民が求める公共用地の活用～」

第 10 回区民会議の進め方

「大宮の将来に向かって～区民が求める公共用地の活用～」

- 1 大宮のアイデンティティ
- 2 公共用地の活用
- 3 超高齢社会を見据えて



- 1 行政とは違う身近な視点で
- 2 憩いと潤い
- 3 たまり場を創造する

1. 会議の進め方の説明（10分）

前回「憩いと潤い」の議論の振り返りをおこなった後、本日の会議の進め方について説明します。

2. グループディスカッション（45分）

2班に分かれて、「たまり場を創造する」について、意見を出し合ひましょう。

- 1 前回話し合った「区民にとっての憩いと潤い」をベースに、「たまり場」について話し合ひます。

「どんなところか」、「なぜ必要か」、「どんな雰囲気かふさわしい」など、具体的に出し合ひましょう（30分）。

- 2 1で出されたさまざまなものをもとに、

「公共用地をつかったたまり場づくり」

についてまとめていきます。「どこ」（区役所跡地、平成広場、図書館跡地、新施設など）に、「どんなたまり場」があればいいか。そしてそこには「誰」が集うのか、など（15分）

3. 休憩（5分）

一息ついて、頭をリフレッシュ！！

4. 各グループによる全体発表とディスカッション（20分）

グループごとのディスカッションの結果について、どのような話し合いをおこなったのか、模造紙をもとに協議内容について発表します。

5. 次回会議の進め方について（10分）

次回（7月18日）の区民会議の進め方について説明します。

区民会議だより（第31号）の発行について

1 区民会議だよりの概要

(1) 発行形態

「大宮区市民活動ネットワークだより」との合冊により発行

(2) 発行・配布時期

発行：平成30年10月

配布時期：市報さいたま大宮区版10月号と併配（区内全戸配布）

(3) 発行部数

A4判（A3判二つ折り）58,000部

(4) 紙面構成

1面・・・会長ご挨拶

2面・・・第8期区民会議の会議内容報告

○区民に対し、区民会議の協議内容を周知するため、会議の経緯をまとめた記事を掲載し、区民会議の成果報告とします。

内容については、今までの会議の流れ、進行状況、これからの協議方向をまとめたものとし、作成はコンサルタントにお願いいたします。